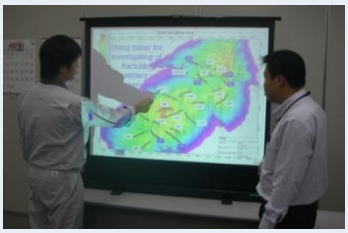
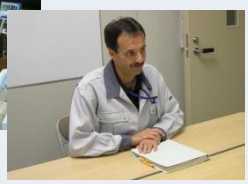
瑞浪超深地層研究所での研究協力（施設利用など）

機関	実施内容		
（財）地震予知総合研究振興会東濃地震研究所	◆gPhone重力計による陸水変動の重力モニタリング（深度300m研究アクセス坑道）		
	内容	✓ 地震発生に関連する重力変化検出のため、ノイズとなる降雨起源による重力変化を0.1μGalの分解能で観測し、地上で行っている絶対重力測定の精度を向上	gPhone重力計設置状況
	期間	平成23～26年度	
名古屋大学	◆ニュートリノ捕捉用原子核乾板保管（深度200mボーリング横坑）		
	内容	✓ ニュートリノを検出するための原子核乾板を、宇宙からの放射線等の影響が極めて少ない地下200mの坑道で保管	原子核乾板保管状況
	期間	平成23～26年度	
岐阜大学	◆岐阜大学（大学院工学研究科）との研究協力		
	内容	✓ 相互の研究交流の促進と人材の育成 ✓ 実習生の受入、岐阜大学での集中講義への講師の派遣、研究素材（坑内のボーリングデータや岩石試料等）の提供 ✓ 定期的な意見交換の実施	岐阜大学における集中講義 岐阜大学からの実習生（セネガルからの留学生）
	期間	平成13～24年度（年度毎に更新）	
国際共同研究	◆以下の海外機関と共同研究を実施し、技術者の派遣・受け入れや、技術検討会等を実施 スイス：放射性廃棄物管理共同組合（Nagra） スウェーデン：スウェーデン核燃料・廃棄物管理会社（SKB） 米国：ローレンスバークレイ国立研究所（LBNL） 韓国：韓国原子力研究所（KAERI）		KAERI Nagra
その他	 原子力交流制度（写真はベトナムからの交流生）	夏期学生実習生の受け入れ（H23年度は東大、京大、北大生）	 国際特別研究員（左：イタリア、右：カナダ）